

鬼石中だより



自立・貢献

藤岡市立鬼石中学校
令和7年度学校だより 第10号
令和7年12月5日
文責：校長 五十嵐

* 2年生東京校外学習11/28 *

11月29日(金)に、晴天の下、2年生が東京で班別学習を行いました。

スタート地点の上野公園は銀杏の葉が黄色く色づき、青空とのコントラストが美しく、秋を全身で感じながら、班別行動を開始しました。今回の校外学習のスローガンは「東京に一流を探しに行こう」ということで、それぞれが考える一流(一流のもの、一流の人・唯一無二・本物)を求めて、訪問場所に向かいました。慣れない場所で、ルートを探しながらの班別行動だったので、予定通りにいかないこともありましたが、滞在時間を調整するなど、状況を踏まえて上手に判断しながら行動を進めました。

各訪問地での「一流」に触れる体験を通して、生徒一人一人が、視野を広げ、自分自身の中に「一流」とは何かという基準(向上心や創造力の高まりにつながるもの)をより明確に持つことができるようになりました。この学びや発見を今後の成長にしっかりと繋げてほしいと思います。

5時間ほどの班別行動でしたが、どの班も班員同士で知恵を寄せ合い、協力して行動できたので、事故やトラブルなく、全員無事に、そして定時に帰着地である科学博物館前に戻って来ることができ、大変立派でした。学びの多い、大変貴重な経験となりました。



* 第17回西部地区アンサンブルコンテスト(吹奏楽部)11/30 *

11月30日(日)に富岡市のかぶら文化ホールにて、第17回西部地区アンサンブルコンテストが開催されました。全部で80団体が出場し、上位入賞を目指して、熱演が披露されました。本校の吹奏楽部もエントリーし、管楽五重奏で「コッツウォルズの風景」を演奏しました。各パートに聴かせ所があり難曲ですが、時間をかけて一生懸命練習を重ねてきた成果を十分に発揮し、当日はこれまででいちばんいい演奏ができました。

上位入賞は逃しましたが、今後に繋がる貴重な機会となりました。



* 校内マラソン大会12/4 *

青空の下、12月4日(木)に校内マラソン大会を実施しました。応援や大会運営で、多くの保護者・地域の皆様にお世話になりました。



当日は生徒一人一人が自己記録更新を目指し、この日の主役となれるよう、全力を尽くして走りました。

長距離走を苦手としている生徒はたくさんいますが、マラソンをすることでしか得られない学びがたくさんあります。例えば、完走という大きな目標を達成することで、圧倒的な達成感と、「自分にもできる」という強い自信が得られます。これ



は日常生活の他の困難に立ち向かう力にもなります。また、長距離を走り続ける過程では、肉体的な苦痛や「もう無理だ」というネガティブな感情との闘いがあります。しかし、これを乗り越えることで、忍耐力と精神的なタフさが養われます。これらの力は、マラソンという一つの挑戦を通じて得られる、人生を豊かにする貴重な財産と言えます。

大会は後期人権集中学習期間に実施したこともあり、生徒たちは普段以上に「支え合い」を意識し、仲間に熱いエールを送っていました。同じ目標に向かって走るという仲間意識や、来校者の皆様からの声援を通じて生まれる一体感は格別でした。

練習や大会本番の取組を通して得た、体力、精神力、向上心、協調性等の様々な力を、今後の成長に繋げてくれればと願っています。

